



平成26年度 補助事業等実績報告書

平成27年5月26日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市元町33番14号

補助事業者等

氏名または団体名 (一社)函館国際観光コンベンション

および代表者氏名 会長 渡 邊 兼



補助事業等の名称 (一社)函館国際観光コンベンション協会 運営事業

平成26年6月9日函観観をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	34,400,000	円
補助金等領収済額	金	34,400,000	円
補助金等領収未済額	金		0 円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 昭和63年3月9日
	構成員 団体・商社等
	営む主な事業 観光事業の振興
補助事業等の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国内・国外の観光客、コンベンションの誘致及び観光宣伝 2. 観光及びコンベンション施設の整備、改善 3. 観光資源の保全、開発及び観光地の美化 4. イベントの推進及び観光文化の創造 5. 観光及びコンベンション関係者の資質の向上 6. 国内外の観光振興の推進 7. 観光及びコンベンション事業に関する調査研究と観光及びコンベンション情報の収集及び提供
補助事業等の実施による効果	<p>当協会は観光地の紹介、宣伝はもとより当地域における観光事業推進の機関として、市と一体となって活動している団体であり観光産業の重要性を考慮するとともに地域経済振興に多大な貢献をした。</p>
備考	

(注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。

2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）

3. 工事の施行を行う場合は、その実施設計書及び図面を添付すること。

4. その他必要と認められた書類を添付すること。

平成 26 年度事業報告
(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

函館市の平成 26 年度上期における観光入込客数は、昨年度の GLAY ライブ等による反動を受け前年比 97.2%の 316 万 2 千人となっておりますが、下期については、特にインバウンドにおいて、中華圏の旧正月にアジア圏よりチャーター便が多数運航されていること、また、天津―函館間にプログラムチャーターが連続運航されたことなどから、好調に推移しているものと考えるところでございます。

このような状況の中で新幹線開業を控え、当協会では関係機関と連携のもと誘客に向けたプロモーションと情報発信、さらに受け入れ態勢の強化など各種事業を進めたところでございます。

国内プロモーションにつきましては、昨年度に引き続き、青森、八戸、弘前の各観光コンベンション協会と合同による観光説明会、商談会を東京において開催し青函圏の魅力の発信と新たなビジネスチャンスの機会を創造したほか、青森県・函館デスティネーションキャンペーンの実施に向けた各種会合にも参画し、平成 27 年度に行われる「全国宣伝販売促進会議」に向けた準備を進めてきたところでございます。

さらに、東京ディズニーリゾートの CM 撮影を当地に誘致し、映像を通じて全国に当地の魅力も発信してまいりました。

また、インバウンド対策として、成長著しいアセアン地域への対応策として、ハラルセミナーを開催したほか、韓国旅行博への参加や台湾とタイへのトッププロモーションや商談会を実施いたしました。

さらに、観光関係者と共に天津便のプロモーションとして、天津・北京・上海にて商談会を実施してまいりました。

受け入れ態勢の強化策としては、昨年度、クルーズ船が 37 隻入港し、多くの乗客乗員をお迎えして行われた入港セレモニーに参画したほか、ウェルカムカレンダーを作製し広く歓迎と周知に努めてまいりました。

また、当協会がその愛称募集を行った朝市—ベイエリア間を「開港通り」と命名して名称版を設置したほか、冬期間には駅前広場と共に新たなイルミネーションの設置を行ったところでございます。

一方、一般市民も対象とした「カリスマ添乗員」による観光客受け入れ研修会を実施したほか、未来を担う小学生を対象とした「学習会」や観光絵画展なども引き続き実施してまいりました。

さらに、新たに「おもてなしガイドブック」を作製し、函館の観光情報を多くの方々に発信するなどホスピタリティの拡充に努めてまいりました。

次に交流事業として、姉妹提携を結んでいるシンガポール政府観光局より、今回 18 回目となる優良従業員賞「エクスペリアンスアワード」の視察研修を受け入れるとともに、建国 50 周年を迎えたシンガポールを多くの市民の皆様と共に訪問しお祝いしたほか、シンガポール航空へのチャーター便の運航要請を行ったところでございます。

このほか、今年度築造 150 年を迎えた五稜郭での記念式典に参画し、「函館リトファスゾイレ」、「五稜郭おもてなし隊」など各種事業を進めたほか、新幹線開業イベント実行委員会に参画しキックオフイベントなど各種啓発事業を展開したところでございます。

また、当協会が管理している旧イギリス領事館の周知 PR 事業として、当館が築 101 年を迎えたことから、記念事業として昨年同様同年齢のご夫妻を全国に呼びかけたメモリアルウェディングも実施し、各種媒体に取り上げられたところでございます。

今後も北海道新幹線開業に向け会員企業の皆様とともに誘客と受け入れ体勢の強化などに努めて参りたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

I 総務広報委員会関係事業報告

1 会員の増強と組織の強化

(1) 会員の異動について

平成27年3月31日現在

	平成26年度 期首会員数	平成26年度		平成26年度 期末会員数
		入会数	退会数	
正会員	503	13	22	494
特別会員	6	0	0	6
計	509	13	22	500

(2) 会員増強対策

- ①当協会理事会、総会において役員および会員に対しての新規会員紹介依頼
- ②当協会会報での紹介依頼
- ③入会促進パンフレットの作成、活用

2 観光に関する調査研究及び観光・コンベンション情報の収集、提供

(1) 会報「はこだて観光」の発行（3回）

(2) 函館観光アンケート調査の実施（平成25年度版は平成26年6月6日結果発表）

(3) 観光およびコンベンション情報の収集、提供

平成26年度に当市で開催されるコンベンション情報をホームページで随時情報発信

(4) ホームページ「函館・南北海道観光ガイド」による情報発信

①お知らせ：一般閲覧者に向けた観光その他の関連情報の発信

掲載実績211件

②会員からのお知らせ：当協会会員企業からの提供情報を外部発信

掲載実績353件

③会員へのお知らせ：当協会事務局より会員に対しての関連情報の発信

掲載実績 42件

(5) フリーペーパー「ちびぷらり」による情報発信

内 容：渡島・檜山管内2市16町の観光情報を広く紹介し、広域滞在型観光の促進を図る

部 数：春夏版／40,000部 平成26年5月2日発行

秋冬版／15,000部 平成26年10月7日発行

(6) 津波防災に関する情報提供・講演会の開催

第5回「函館観光の津波防災を考える勉強会」

期 日：平成27年3月10日

内 容：函館における津波避難についての情報共有と観光客にとって安全安心な函館観光の在り方を改めてテーマとし、情報発信者と観光施設業者の取組を講演し出席者30名との意見交換を実施

場 所：サンリフレ函館

観光関係機関との連絡協調（129回出席）

内 容：関係団体会議、委員会に参加の上、積極的に意見交換を行う

太田昭宏国土交通大臣来訪懇談会

函館市中心市街地活性化協議会

海外観光客誘致促進協議会

はこだてフィルムコミッション

新幹線青森・函館早期開業促進期成会

函館市西部地域振興協議会

北海道新幹線建設促進道南地方期成会

函館市住宅都市施設公社

新幹線開業記念イベント実行委員会

函館の街をきれいにする市民運動協議会

北海道新幹線新函館開業対策推進機構

はこだて雇用創造推進協議会

函館商工会議所合同部会

函館商工会議所観光・飲食・サービス部会

函館市国際水産・海洋総合研究センター

函館法人会

中小企業基盤整備機構電気自動車会議

函館市地球温暖化対策地域推進協議会

函館物産協会

定住自立圏共生ビジョン懇談会

箱館会

北海道観光振興機構

渡島地域づくり連携会議

みなみ北海道観光推進協議会

青函圏交流・連携推進会議

北前船寄港地フォーラム in 秋田・土崎

北前船寄港地フォーラム in 宮津・京都

五稜郭築造 150 年祭実行委員会

湯の川温泉花火大会実行委員会

はこだてカルチャーナイト実行委員会

松前・上ノ国・江差町 3 町広域観光推進協議会

函館市新幹線開業記念イベント実行委員会

北海道新幹線開業 青森・函館・みなみ北海道連絡会議

北前船寄港地フォーラム関係者との懇談会

函館空港連絡協議会

北海道新幹線新駅沿線協議会

青森県・函館ステーションキャンペーン道南地域連携会議

箱館五稜郭祭実行委員会

函館港まつり実行委員会

はこだてグルメサーカス実行委員会

はこだてクリスマスファンタジー実行委員会

はこだて冬フェスティバル実行委員会

北海道新幹線関係団体情報交換会

函館地区クルーズ振興協議会

函館信用金庫観光モデルコース検討委員会

着地型観光魅力づくり推進事業報告会

青森県・函館ステーションキャンペーン推進委員会

4 関係機関との交流事業の推進

(1) 各イベント事業の推進

①五稜郭築造 150 年祭への参画

期 間：平成26年 4 月 26 日

主 催：五稜郭築造 150 年祭実行委員会

内 容：五稜郭築造 150 年を記念し、函館の幕末から開港、明治までの歴史上の人物を紹介した函館リトファスゾイレの設置、幕末衣装による五稜郭おもてなし隊での案内や記念イベント等の実施

②開港 155 周年記念函館港まつりの開催

期 間：平成26年 8 月 1 日～5 日

主 催：函館港まつり実行委員会

内 容：初日に道新花火大会、2・3 日にはメインパレードである「ワッショイはこだて」に青森県八戸市より国の重要無形民俗文化財に指定されている「えんぶり」が初参加

③2014 はこだてグルメサーカスへの参画

期 間：平成26年 9 月 6 日～7 日

主 催：はこだてグルメサーカス実行委員会

会 場：大門グリーンプラザ・朝市第一駐車場

内 容：「食」をテーマとして、今回で 3 回目の開催となり、姉妹都市、就航都市、開港都市、東北地方、道南地域より出店参加した約 110 店ブースとともに参画

④2014 はこだてクリスマスファンタジーの開催

期 間：平成26年 11 月 29 日～12 月 25 日

主 催：はこだてクリスマスファンタジー実行委員会

内 容：姉妹都市カナダ・ハリファックス市から寄贈され、赤レンガ倉庫群前海上に浮かべたもみの木を、約 10 万個のイルミネーションで飾り、ステージイベントやスーパースターの出店を実施

⑤2015 はこだて冬フェスティバルの開催

期 間：平成26年 11 月 29 日～平成27年 2 月 28 日

会 場：函館駅前地区・西部地区ほか

主 催：はこだて冬フェスティバル実行委員会

内 容：「はこだてイルミネーション」では、本年より門柱型イルミネーション（ガゼボ）と開港通りイルミネーションを追加したほか、函館海上冬花火を連続 5 日間で実施（2 回悪天候により中止）

(2) 交流事業の推進

①ペリー来航 160 周年記念式典への出席

期 日：平成26年 5 月 20 日

主 催：函館日米協会

内 容：ペリー提督来航 160 周年を記念した式典、祝賀会、コンサートに出席

②北前船寄港地フォーラムへの参加

期 日：平成26年 4 月 18 日（秋田・土崎）／平成26年 7 月 25 日（宮津・京都）

内 容：北前船寄港地として栄えた日本海側の活性化を考えるフォーラムに参加し、各地からの参加者と交流を実施

③青森市との祭り交流の実施

期 日：平成26年 8 月 7 日

主 催：青函ツインシティ推進協議会

内 容：青森ねぶた祭に「函館いか踊り」踊り手と共に参加し、祭交流を実施

④各観光協会との交流

期 日：平成26年 8 月 11 日

内 容：江差町「姥神大神宮渡御祭」を通じ道南の観光協会との交流を実施

⑤日本開港五都市観光協議会への参画

期 日：平成26年10月30日

内 容：今後の交流活動および共同事業のあり方について検討

⑥函館ハラルセミナーの開催

期 日：平成26年 5 月 15 日

主 催：函館市、函館国際観光コンベンション協会、函館シンガポール協会、シンガポール政府観光局

講 師：ファザル・バハルディーン氏（クレセント・レイティングCEO）

内 容：今後増加が見込まれるムスリム観光客に対応出来る環境整備について、ムスリムへの対応で有数の実績を誇るシンガポール政府観光局の協力により、シンガポールから講師を招き、特有の習慣や受け入れにあたっての課題などについて講演を開催

⑦シンガポール政府観光局との交流

期 間：平成26年12月15日～17日

内 容：シンガポール政府観光局会長チュウ・チュンセンご夫妻の来函及び、チン・シアット ユンシンガポール大使ご夫妻が函館シンガポール協会クリスマスパーティーに参加し交流を深めた

⑧シンガポール政府観光局エクスペリアンスアワード受賞者との交流

期 間：平成27年 1 月 26 日～30 日

内 容：シンガポールの観光振興を目的として、観光業界に携わっている成績優秀者を数万人の中から選考し、「エクスペリアンスアワード」としてシンガポール政府観光局が表彰、その観光視察先として当市へ今回で18回目の訪問

⑨シンガポール市民訪問団への参画

期 間：平成27年 2 月 26 日～3 月 2 日

内 容：シンガポール建国50周年を記念し、工藤市長を団長として、渡邊会長をはじめ総勢約 140 名の参加による市民訪問団を結成し、シンガポールを訪問し、シンガポール政府観光局との友好を深めたほかシンガポール航空にチャーター便の運航を要請

5 要望活動

(1) 航空関係

要望事項	実施日	要望先
函館空港の整備促進	11日	国土交通省東京交通局函館空港事務所
	7月 15日	国土交通省北海道開発局函館開発建設部
	16日	国土交通省北海道開発局
	24日～25日	国土交通省
函館空港の利用促進	10月 23日	エバー航空、トランスアジア航空
観光客誘致促進	11月17日～21日	タイ国政府、タイ国際航空
函館空港を活用したチャーター便の運航促進	2月 27日	シンガポール航空

○要望者は、函館市長、函館市議会議長、函館商工会議所会頭、函館国際観光コンベンション協会会長他

(2) 港湾関係

要望事項	実施日	要望先
函館港旅客船ふ頭整備について	5月 29日	国土交通省
函館港の利用促進	11月10日～11日	南星海運ジャパン(株)、商船三井客船(株) 郵船クルーズ(株)、(株)カーニバル・ジャパン

○要望者は、函館市長、函館港湾振興会会長、函館港利用促進協議会会長、函館国際観光コンベンション協会会長

(3) 鉄道関係

要望事項	実施日	要望先
新函館北斗・函館間の鉄道アクセスの充実等について 新幹線運行の充実について 在来線特急列車の運行について	9月 30日	北海道旅客鉄道株式会社

○要望者は、北海道新幹線新函館開業対策推進機構会長、副会長

6 観光客の利便のための販売事業の推進

(1) はこだてスペシャルチケットの企画・販売

期 間：平成26年7月11日～平成27年3月31日

販売価格：2,500円(税込) 販売枚数：1,121枚

内 容：乗り物券1枚ともぎりチケット13枚を組み合わせる函館周遊観光がお得に出来るチケット

7 函館市から受託する観光施設の管理運営

(1) 施設利用実績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	平成26年度(A)	平成25年度(B)	増 減(A-B)	増減率(A/B)
函館市旧イギリス領事館				
展示入館者(人)	63,528	66,017	△2,489	△3.8%
喫茶利用者(人)	22,758	24,040	△1,282	△5.3%
売店利用者(人)	15,335	16,796	△1,461	△8.7%
函館市観光案内所				
来所人数(人)	107,742	95,609	12,133	12.7%
五ヶ所市元町観光案内所				
来所人数(人)	60,741	68,327	△7,586	△11.1%
函館市写真歴史館				
入館人数(人)	7,528	9,679	△2,151	△22.2%

(2) 函館市旧イギリス領事館の有料入館者増対策

①ポストカードプレゼント

②研修室の有効活用 タティングレース講座(毎月第2木曜・1回開催)

③バル街の参加(平成26年4月20日、9月4日)

④函館日英協会主催「バラ講座」への協力(平成26年7月3日、4日)

⑤七夕まつりの実施(平成26年7月7日)

⑥アフタヌーン ジャズ&ビアの開催(3回：平成26年7月12日、13日、20日)

⑦スタジオジブリ最新作映画「思い出のマーニー」特別番組への撮影協力

⑧2014はこだてカルチャーナイトへの参加(平成26年10月3日)

⑨はこだてクリスマスファンタジーインフォメーションツリーの設置および幼稚園児による点灯式の実施(平成26年11月25日)

⑩サンクスマイルキャンペーン(平成26年11月29日～平成27年3月1日)

ア 願い事短冊の配布

イ クリスマス限定チケットの販売

ウ 女の子集まれ!ちょっぴり早い“ひなまつり”「姫チェン」Vol.5

⑪築101年記念イベント「メモリアルウエディング」

期 日：平成27年3月1日

内 容：当館竣工101年を記念して、合計年齢101歳のカップルを無料招待して挙式を実施

挙式者：小泉雅彦、美和夫妻(徳島県徳島市)

(3) 12月31日、1月1日の臨時開館(時間：9:00～17:00)

来館・来所人数実績	12月31日		1月1日	
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度
旧イギリス領事館	148	111	136	118
函館市写真歴史館	5	12	26	12
函館市観光案内所	332	234	328	266
函館市元町観光案内所	163	104	146	75

(4) 函館市写真歴史館の有料入館者増対策

- ①写真の日記念事業（平成26年6月1日）
- ②七夕の笑顔☆撮影サービス実施（平成26年7月7日）
- ③夏祭りスーパーボールくじ引きの開催（平成26年8月1日～30日）
- ④はこだて国際民俗芸術祭開催期間の開館延長（平成26年8月5日～10日）
- ⑤公募写真展の開催（募集：平成26年8月25日～9月30日、展示：平成26年10月30日～11月20日）
- ⑥2014はこだてカルチャーナイトへの参加（平成26年10月3日）
- ⑦函館山 Photo&Walk の開催（平成26年10月26日、展示：平成26年11月22日～12月21日）
- ⑧函館山 Photo&Walk フォトギャラリーウェブサイト開設

(5) 函館市観光案内所、函館市元町観光案内所

外国人旅行者用「Wi-Fi I D/PASS カード」配布の実施（平成26年10月1日～）

8 ミスはこだて事業運営業務

(1) ブログ「ミスはこだて活動日記」の運営：17件の投稿

(2) ミスはこだてコンテスト参加者増に向けた早期周知

- ・ミスはこだてホームページ告知 平成26年12月1日～
- ・NCV：平成27年1月9日～2月14日までスポット放映
- ・北海道新聞への掲出広告（3回：平成27年2月1日、2日、8日）
- ・FMいるか：12月8日～2月14日までCMスポット放送
- ・FMいるか：ミスはこだてによる経験談を交えての告知（3回：平成27年1月9日、20日、28日）
- ・ミスはこだてによる市政記者クラブへのコンテスト参加者募集レクチャー

(3) 派遣実績81件（延べ活動日数187日）

派遣先		件数	主な行事名
市内	各種行事	33	客船出迎え18回、「ブルーマーメイド」お披露目会記念式典、当協会定時総会、JR青森県・函館夏期観光キャンペーン、「開港通り」命名式、函館港まつり、自動車整備振興会、はこだてグルメサーカス、ロープウェイ新ゴンドラ披露式、はこだてクリスマスファンタジーオープニング、青函交流25周年記念、タイ航空出迎え、ミスはこだてコンテスト参加者募集PR、ミスはこだてコンテスト、函館新外環状道路開通式・通り初め式、北海道新幹線カウントダウンイベント
	観光プロモーション	18	JRA観光プロモーション、函館・東北チャリティープロモーション2014、北見ぼんちまつり、おたる潮まつり、むろらん港まつり、とまこまい港まつり、おびひろ平原まつり、登別地獄まつり、大漁どんぱくまつり、北の恵みマルシェ、中部空港PR、グルメパーク in 大宮函館スイーツエキュート、航路プロモーション（大阪）、北海道観光振興機構のプロモーション、あおもり秋まつり、函館アンテナショップ3周年記念、東京ふるさとまつり、名古屋旅博
	全国観光物産展	24	熊本県民百貨店（2回）、名古屋丸栄、神戸そごう、高崎高島屋、山形大沼、大田原東部百貨店（2回）、宇都宮東武百貨店、横浜そごう、金沢名鉄エムザ、京急百貨店上大岡店、大宮そごう、柏高島屋、台湾新光三越、大分トキワインダストリー、黒崎井筒屋、徳島そごう、盛岡川徳百貨店、広島天満屋、府中伊勢丹、宮崎・鹿児島山形屋、宇都宮福田屋
日本開港五都市まつり交流他	6	長崎まつり、横浜まつり、神戸まつり、新潟まつり、青森ねぶた祭、仙台七夕まつり	

(4) 第36回ミスはこだてコンテストの開催

期 日：平成27年2月22日

場 所：ロワジールホテル函館

応募者：13名

(5) 新ミスはこだてへの研修会の開催

期 日：平成27年3月12日、13日、16日、17日、19日

内 容：担当者や専門家による函館市の概要や観光に関する知識、マナー全般、話し方、メイクレッスンなどの研修会を実施

II 企画宣伝委員会関係事業報告

1 国内プロモーション

(1) 盛岡・仙台地区教育旅行誘致プロモーションへの参加

期 間：平成26年6月3日～5日

場 所：岩手県盛岡市、宮城県仙台市

主 催：函館市

参加者：事務局、市内観光関連事業者、北斗市

内 容：盛岡市内、仙台市内の中学校・旅行会社を訪問し、北海道新幹線開業後の教育旅行誘致に向けた情報提供、プロモーションを実施

(2) 「北海道観光プロモーション」(東京) 及び「JR北海道商品説明会」への参加

期 日：平成26年6月5日

場 所：東京都

主 催：(公社)北海道観光振興機構・北海道旅客鉄道(株)

参加者：事務局

内 容：北海道観光振興機構主催による北海道観光プロモーションにて、参加の首都圏旅行会社各社との商談会での観光情報提供を実施した他、北海道旅客鉄道主催による商品説明会におけるプレゼンテーションにて当地の観光情報提供を実施

(3) 五稜郭築造150年祭 記念イベントへの参加

期 日：平成26年6月15日

場 所：五稜郭タワー、特別史跡五稜郭跡

主 催：五稜郭築造150年祭実行委員会

参加者：渡邊会長、藤森専務理事、事務局

内 容：本年築造150周年を迎えた特別史跡五稜郭跡で開催された記念行事に際し、各種イベントの運営業務に参加

(4) 東京ディズニーリゾート プロモーション撮影の誘致受入の実施

期 日：平成26年6月22日

場 所：函館市・緑の島

主 催：(株)オリエンタルランド

対 応：事務局

内 容：緑の島を会場に行われた東京ディズニーリゾートのプロモーション撮影事業に際し、撮影の誘致・受入及び当日の会場警備等の運営業務に協力参加

(5) 「函館・東北チャリティープロモーション2014」への参加

期 間：平成26年6月21日～22日

場 所：札幌市

主 催：函館・東北チャリティープロモーション2014実行委員会

参加者：中野委員長、事務局

内 容：札幌市にて、東日本大震災における被災地復興支援キャンペーンとして、函館・みなみ北海道と東北各地域の名産の販売をはじめ、ブースでの観光PRやステージイベントなどを実施

(6) 「青森県・函館夏期観光キャンペーン」に伴う函館駅でのお出迎えへの参加

期 日：平成26年7月5日

場 所：JR函館駅

主 催：北海道旅客鉄道(株)函館支社

参加者：藤森専務理事、事務局、JR旅連函館支部、ツインクル協力会、びゅう函館会、函館湯の川温泉旅館協同組合

内 容：7月1日～9月30日の期間に開催される「青森県・函館夏期観光キャンペーン」に伴い、JR函館駅での到着列車に対するお出迎えに参加し、函館・みなみ北海道観光のPRを実施

(7) 東京スカイツリーでの観光PRプロモーションへの参加

期 間：平成26年7月14日～16日

場 所：東京都・東京スカイツリー

主 催：函館湯の川温泉旅館協同組合

参加者：事務局

内容：函館湯の川温泉旅館協同組合主催による東京スカイツリーでの観光PRプロモーションに参加し、函館・みなみ北海道のPRを実施

(8) はこだてグルメサーカス2014への参加

期間：平成26年9月6日～7日

主催：はこだてグルメサーカス実行委員会

参加者：事務局

内容：函館市において昨年に引き続き開催されたグルメイベント「はこだてグルメサーカス」に参加し、ステージイベントや来場者へ向けた観光PRを実施

(9) KNT第3回国内大交流コンベンションへの参加

期日：平成26年9月17日

場所：東京都

主催：近畿日本ツーリスト（株）

参加者：事務局、北海道ひまわり会道南支部（湯の川プリンスホテル渚亭、五稜郭タワー、北海道昆布館）

内容：KNT主催国内大交流コンベンションに参加し、全国より参加のKNT各支店担当者に対し、商談会・懇親会にて函館・みなみ北海道情報の提供、PRを実施

(10) ツーリズムEXPOジャパン2014への出展

期間：平成26年9月25日～27日

場所：東京都

参加者：事務局

内容：世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン2014」に、北海道観光振興機構ブース道南エリアとして出展し、函館・みなみ北海道情報の提供・PRを実施

(11) 東北・北関東エリア新幹線開業対策プロモーション開催に向けた青函観光協会打合せ会議の開催

期日：平成26年10月1日

場所：青森県青森市

参加者：事務局

内容：青函共同による東京での北海道新幹線開業対策観光プロモーションの実施に向け、青森、八戸、弘前各観光協会との意見交換・打ち合わせ会議を実施

(12) JR東日本 重点販売地域観光素材説明会への参加

期日：平成26年10月8日

主催：東日本旅客鉄道（株）

場所：東京都

参加者：事務局

内容：東日本旅客鉄道（株）主催による、平成27年度上期の重点販売地域観光素材説明会に参加し、函館・みなみ北海道地区の観光情報のプレゼンテーションを実施

(13) 東北・北関東地区教育旅行誘致プロモーションへの参加

期間：平成26年10月15日～17日

場所：宮城県仙台市、秋田県秋田市、福島県福島市、埼玉県大宮市

主催：函館市

参加者：事務局、市内観光関連事業者、北斗市

内容：仙台市、秋田市、福島市、大宮市の小中学校及び旅行会社を訪問し、北海道新幹線開業後の教育旅行誘致に向けた情報提供、プロモーションを実施

(14) 「函館・みなみ北海道グルメパーク in さいたま大宮」への参加

期間：平成26年10月18日～19日

場所：埼玉県さいたま市

参加者：事務局

内容：北海道新幹線開業を見据え、物産や飲食、観光ブース出展により函館・みなみ北海道の魅力をPR

(15) 函館湯の川温泉旅館協同組合主催「冬の観光プロモーション」への参加

期 日：平成26年10月23日

場 所：札幌市

参加者：事務局

内 容：函館湯の川温泉旅館協同組合主催による北洋大通センタービル（札幌）での観光プロモーションに参加し、はこだてクリスマスファンタジーを中心とした冬季観光PRを実施

(16) 「JR北海道商品説明会」への参加

期 日：平成26年10月29日

場 所：東京都

主 催：北海道旅客鉄道（株）

参加者：事務局

内 容：北海道旅客鉄道主催による商品説明会におけるプレゼンテーションにて当地の平成27年上期の観光情報提供を実施

(17) 「北海道観光プロモーション」（仙台）及び「JR北海道商品説明会」への参加

期 日：平成26年10月30日

場 所：仙台市

主 催：（公社）北海道観光振興機構・北海道旅客鉄道（株）

参加者：事務局

内 容：北海道観光振興機構主催による北海道観光プロモーションにて、参加の首都圏旅行会社各社との商談会での観光情報提供を実施した他、北海道旅客鉄道主催による商品説明会におけるプレゼンテーションにて当地の観光情報提供を実施

(18) 「青函観光プロモーション」（東京）の開催

期 日：平成26年11月18日

場 所：東京都（第一ホテル両国）

参加者：河内副会長、事務局

内 容：北海道新幹線開業を見据え、青森・八戸・弘前・函館の4市観光協会初の共催事業として、昨年の仙台での開催に引き続き、東京にて、旅行会社各社に向けたプレゼンテーションや各観光関連事業者との商談会を実施

(19) 青函観光懇談会への参加

期 日：平成27年1月21日

場 所：函館市（函館ビヤホール）

参加者：事務局、（公社）青森観光コンベンション協会、（公社）八戸観光コンベンション協会、（公社）弘前観光コンベンション協会

内 容：青函4市観光協会の取り組み状況に関する情報交換により連携を深めるため、「青函観光懇談会」を開催し意見交換を実施

(20) 津軽地域観光団体事務局連絡会議との交流事業への参加

期 間：平成27年2月14日～15日

場 所：秋田県大館市

参加者：本間副会長、藤森専務理事、事務局

内 容：みなみ北海道と東北地区「津軽地域観光団体事務局連絡会議」との連携事業として、協議会構成団体である秋田県大館市にて開催される「大館アメッコ市」でのみなみ北海道観光ブース出展PR及び、現地関係団体との交流を実施

2 海外プロモーション

(1) 韓国国際観光展（KOTFA2014）出展参加

期 間：平成26年5月30日～31日

場 所：韓国・ソウル

参加者：事務局、北海道観光振興機構

内 容：韓国・ソウルにて開催の「韓国国際観光展（KOTFA2014）」に出展参加し、来場者に対する函館・みなみ北海道の観光PRを実施

(2) 台湾観光客誘致プロモーションへの参加

期 間：平成26年10月22日～25日

場 所：台湾・台北

参加者：片岡副市長、久保副会頭、森副会長

内 容：台湾・台北にて、現地航空会社、関係機関等に向けたプロモーションを実施

(3) 天津航空プログラムチャーター運航に伴う函館空港での出迎えへの参加

期 日：平成26年11月4日

場 所：函館空港

参加者：事務局、函館市

内 容：天津航空が函館～天津間のプログラムチャーターを運行するにあたり、初便利用者に対するお出迎えに参加し、函館・みなみ北海道観光のPRを実施

(4) 台北国際旅行博（ITF2014）出展参加

期 間：平成26年11月7日～10日

場 所：台湾・台北市

参加者：事務局、函館市観光部、(公社)北海道観光振興機構

内 容：台湾・台北にて開催の「台北国際旅行博（ITF2014）」に出展参加し、来場者に対する函館・みなみ北海道の観光PRを実施

(5) 台北国際旅行博（ITF2014）での「はこだて観光動画ガイド」PR事業

(平成24～26年度JTB協定旅館ホテル連盟インバウンド支援事業)

期 間：平成26年11月7日～10日

内 容：当協会及び函館市での台湾・台北での「台北国際旅行博（ITF2014）」への出展参加に合わせ、同会場にてスマートフォン向け動画配信サイト「はこだて観光動画ガイド」及び函館・みなみ北海道観光のPRを実施

(6) タイ観光客誘致プロモーションへの参加

期 間：平成26年11月18日～20日

場 所：タイ・バンコク

参加者：工藤市長、松尾市議会議員、松本会頭、渡邊会長、藤森専務理事含め15名

内 容：タイ・バンコクにて、タイ国政府や各関係機関への訪問の他、現地の航空会社や旅行会社各社に対して、さらなる観光客送客の要請や観光情報の提供など、当地の魅力をもPR

(7) (公社)北海道観光振興機構主催「北海道観光セミナー&商談会 in バンコク」への参加

期 日：平成26年11月24日

場 所：タイ・バンコク

参加者：事務局

内 容：(公社)北海道観光振興機構によりタイ・バンコクで開催された「北海道観光セミナー&商談会 in バンコク」に参加し来場したタイ・バンコク市内の旅行会社各社との商談会にて、観光情報、トピックスなど、当地のPRを実施

(8) マレーシア航空チャーター便運航に際しての歓迎お出迎えへの参加

期 日：平成26年12月18日

場 所：函館空港国際線ターミナル

参加者：事務局、函館市

内 容：マレーシア航空による初の国際チャーター便の運航に際し、初便到着の18日、函館空港にてお出迎えに参加し、来函客に対して函館・みなみ北海道観光のPRを実施

(9) タイ国営放送局（11チャンネル）招請事業への協力

期 間：平成27年2月20日～24日

内 容：タイ国営放送局（11チャンネル）を当地域に招き、新千歳空港から函館までの間の地域で、それぞれの食や景観、冬のイベント（函館海上冬花火など）を体験、取材してもらい現地で放映させることを目的としたメディア招請事業を実施

(10) シンガポール建国50周年記念訪問団への参加

期 間：平成27年2月26日～3月2日

参加者：工藤市長、斉藤副議長、久保副会頭、渡邊会長、東副会長、本間副会長、森副会長、河内副会長、藤森専務理事、函館シンガポール協会、事務局

内 容：建国50周年を記念し開催されたシンガポールへの記念訪問に際し、シンガポール政府観光局を

はじめ各関係機関、シンガポール航空等を訪問し観光客送客の要請や観光情報の提供など当地の魅力をPR

(11) 中国（北京・天津・上海）観光セールスプロモーション

期 間：平成27年3月22日～27日

場 所：中国（北京・天津・上海）

参加者：事務局

内 容：中国からの観光入込客の増加傾向と、2016年春からの天津航空定期便化を踏まえ、北京・天津・上海各地区における主要旅行会社、航空会社等に対して観光説明会の開催など、観光情報、トピックスなど、当地のPRを実施

(12) 中国・天津航空定期便就航に伴う函館空港でのお出迎えセレモニー及び初便出発式への参加

期 日：平成27年3月31日

場 所：函館空港

内 容：天津航空函館～天津間の定期便就航にあたり、同初便に対する就航記念セレモニー及び初便出発式に参加し、お出迎え及び函館・みなみ北海道観光のPRを実施

3 情報発信事業

(1) ウェブサイト「函館・南北海道観光ガイド」による情報発信

①お知らせ：一般閲覧者に向けた観光その他の関連情報の発信

掲載実績211件

②会員からのお知らせ：当協会会員企業からの提供情報を外部発信

掲載実績353件

③会員へのお知らせ：当協会事務局より会員に対しての関連情報の発信

掲載実績42件

④イベントカレンダー：行事一覧をカレンダー上に表示発信

掲載実績323件

(2) 観光プロモーションツールの制作・配布

内 容：各種プロモーションにおける各地の旅行会社担当者に向けて、観光情報を集約した観光プロモーションツールを制作し配布

(3) NHKラジオ全国放送「午後のまりやーじゅ」での観光PR電話出演

期 日：平成26年6月18日

参加者：中野委員長

内 容：NHKラジオにて放送中の全国放送番組「午後のまりやーじゅ」での電話インタビューにて「五稜郭築造150年祭」など、当地の観光トピックス情報をPR

(4) 箱館会「ハコペロキャンペーン“リトファスゾイレ”を巡ろう」への協力

期 間：平成26年7月18日～11月3日

内 容：観光関連異業種会「箱館会」による“ハコペロキャンペーン”の第6弾「祝五稜郭築造百五十年記念リトファスゾイレを巡ろう」へ協力参加

(5) スマートフォン向け動画配信サイト「はこだて観光動画ガイド」新規コンテンツ整備

(平成24～26年度JTB協定旅館ホテル連盟 インバウンド支援事業)

期 日：平成27年11月1日新規コンテンツオープン

内 容：平成24～26年度JTB協定旅館ホテル連盟との協働事業「インバウンド支援事業」として制作した観光動画配信コンテンツ「はこだて観光動画ガイド」について、新規コンテンツとして、みなみ北海道地域の道の駅12件の紹介動画を追加

(6) ウェブサイト「函館・南北海道観光ガイド」機能強化に係る各種アップデートの実施

期 間：平成27年3月1日～27日

内 容：当協会公式ウェブサイト「函館・南北海道観光ガイド」において、データベース機能強化及びソフトウェアのアップデート等の改良を実施

Ⅲ ホスピタリティ委員会関係事業報告

1 観光客・コンベンションのホスピタリティの推進

(1) コンベンションの推進

①コンベンション受入支援

内 容：当地で開催されたコンベンションの歓迎看板の設置や歓迎ポップの掲示、移動観光案内所の設置及び各種資料提供

(主な大会を記載)

○4月21日	スペイン料理フォーラム in HAKODATE	200名
○6月23日～27日	高温酸化・高温腐食に関する国際会議2014	120名
○8月27日～29日	第24回日本神経回路学会全国大会 (JNNS2014)	200名
○9月11日～12日	2014年日本行政書士会連合会会長会	60名
○10月2日～3日	日本弁護士連合会第57回人権擁護大会函館大会	2,000名
○10月15日～16日	第59回吉祥会大会	400名

②第14回北前船寄港地フォーラム in 秋田・土崎への出席

期 間：平成26年4月11日～12日

場 所：秋田県秋田市

参加者：事務局、函館市観光部

③インドネシアインセンティブツアー歓迎お出迎えへの参加

期 日：平成26年4月25日

場 所：函館空港

参加者：事務局、函館市観光部

④第15回北前船寄港地フォーラム in 宮津・京都への出席

期 間：平成26年7月25日～26日

場 所：京都府宮津市

参加者：事務局、函館市観光部

⑤北海道コンベンション誘致推進協議会への出席

期 日：平成26年8月25日

場 所：札幌市

参加者：事務局

⑥平田竹男オリパラ室長とのプレゼン意見交換会への出席

期 日：平成26年8月29日

場 所：ホテル函館ロイヤル

参加者：藤森専務理事

⑦スポーツ講演会への出席

期 日：平成26年8月30日

場 所：ホテル函館ロイヤル

講 師：平田 竹男 氏 (内閣官房参与、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会推進室室長)

演 題：「東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて」

参加者：藤森専務理事、事務局

⑧日本行政書士会連合会会長会懇親会への出席

期 日：平成26年9月12日

場 所：函館国際ホテル

参加者：河内副会長

⑨第57回日弁連人権擁護大会インフォメーションデスクの設置

期 間：平成26年10月2日～3日

場 所：函館空港

参加者：事務局

⑩第24回国際ミーティングエキスポへの出席

期 間：平成26年12月9日～10日

場 所：東京都

参加者：事務局

- ⑪クルーズ客船ウェルカムカレンダーの作成：500枚
- ⑫北海道新幹線ペーパークラフトの作成：20,000枚
- ⑬新駅名による北海道新幹線開業ウェルカムホップの作成：2,000枚
- ⑭おもてなしガイドブックの作成：1,000部
- ⑮コンベンション特典パスポート作成：20,000部

(2) 観光環境の推進

①観光整備の推進団体への参画

- ア 北海道新幹線建設促進道南地方期成会
- イ 新幹線青森・函館早期開業促進期成会
- ウ 北海道新幹線新函館開業対策推進機構
- エ 函館空港連絡協議会
- オ 函館空港振興協議会
- カ 函館空港利用者利便向上協議会
- キ 函館空港運営推進委員会
- ク 函館空港定期航空路線活性化事業実行委員会
- ケ 函館市西部地域振興協議会
- コ 函館港利用促進協議会
- サ 函館地区クルーズ振興協議会
- シ 函館市水産振興連絡協議会
- ス 函館国際水産・海洋都市推進機構
- セ はこだて観光圏整備推進協議会
- ソ みなみ北海道観光推進協議会
- タ 函館市観光アドバイザー会議
- チ 函館歴史文化観光検定（はこだて検定）実施協力機関連絡会
- ツ 函館市ユニバーサルツーリズム推進協議会
- テ 函館市地球温暖化対策地域推進協議会
- ト 函館市歩行者用案内標識整備協議会

②函館市地球温暖化対策地域推進協議会への出席

期 日：平成26年4月24日

場 所：函館市環境部

参加者：齋藤委員長

③美化の推進

- ア 函館の街をきれいにする市民運動協議会への参画
- イ 花いっぱい運動の推進（明治館前（開港通り）フラワーポット設置協力）
- ウ 函館の街をきれいにする市民運動協議会総会への出席

期 日：平成26年6月10日

場 所：ホテル函館ロイヤル

参加者：事務局

- エ 海岸の清掃美化に参加

期 日：平成26年7月5日

場 所：大森海岸

参加者：事務局

④観光ボランティア団体との連携

- ア 北海道観光ボランティア連絡協議会役員会及び総会に出席

期 日：平成26年6月5日

場 所：札幌市

参加者：函館観光ボランティア一會の会 佐藤会長

- イ 北海道観光ボランティア連絡協議会役員会及び2014観光ホスピタリティ全道大会への出席

期 日：平成26年10月23日

場 所：紋別市

参加者：函館観光ボランティア會の会 佐藤会長他

⑤観光関係の資質向上

ア 観光事業関係者の表彰

○（一社）函館国際観光コンベンション協会表彰

期 日：平成26年5月27日

場 所：ホテル函館ロイヤル

受賞者：観光事業功労者賞 大桃 泰行（故）

観光事業優良従業者賞 後藤 敏一、刀根 博司、横浜 晴美、石崎 広暁、木村 史能、
水田 洋子、笹森 明等

感謝状

函館西部地区バル街実行委員会、NPO法人スプリングボードユニティ21

○北海道運輸局長表彰

期 日：平成26年6月2日

場 所：札幌第2合同庁舎

受賞者：佐藤 喜久恵（函館観光ボランティア會の会 会長）

イ 接遇の向上

○函館ハラルセミナーの開催

期 日：平成26年5月15日

場 所：ホテル函館ロイヤル

講 師：ファザル・バハルディーン 氏（クレセントレイティング社 CEO）

演 題：ムスリム観光客市場の概要

○一般市民向け「函館観光」学習会

期 日：平成26年6月17日

場 所：旧イギリス領事館

参加者：西高等学校生徒5名、事務局

○観光客受入研修会の開催

期 日：平成27年1月29日

場 所：函館市中央図書館 視聴覚ホール

参加者：103名

講 師：平田 進也 氏（㈱日本旅行西日本営業本部個人旅行営業部担当部長兼「おもしろ旅企画ヒラタ屋」代表）

演 題：光ある所に人が集まる ～観光とは光りを観る

主催者：（一社）函館国際観光コンベンション協会

○外国人観光客受入研修会の開催

期 日：平成27年3月13日

場 所：ロワジールホテル函館

参加者：147名

講 師：1回目 李 強（リ チャン）氏（じゃるか中国語アカデミー代表）

2回目 湊 源道 氏（(株) ルーツ・オブ・ジャパン 代表取締役社長）

シアンドン・ソムサック 氏（(株) ルーツ・オブ・ジャパン）

演 題：1回目 中国人観光客を迎えるにあたって

2回目「タイの観光事情とおもてなし」について

主催者：（公社）北海道観光振興機構、（公社）日本観光振興協会北海道支部、函館市、

函館商工会議所、（一社）函館国際観光コンベンション協会

ウ 函館商工会議所主催観光振興セミナーに出席

期 日：平成26年5月23日

場 所：函館山ロープウェイ山頂クレモナホール

講 師：篠原 康弘 氏（国土交通省観光庁審議官）

演 題：「2000万人時代に向けての現状及び課題の整理」

参加者：渡邊会長、藤森専務理事

エ はこだて検定合格者の市内観光施設割引制度の設置

実施日：平成26年4月1日

対象者：上級合格者

対象施設：函館市旧イギリス領事館、函館市写真歴史館、旧函館区公会堂、函館市北洋資料館、市立函館博物館、箱館奉行所、五稜郭タワー、函館山ロープウェイ

オ はこだて観光キッズコンシェルジュ事業の実施

○「函館観光」子ども学習会

事前学習会

1回目 期 日：平成26年6月10日

場 所：旧イギリス領事館

参加者：中央小学校5年生8名、事務局

2回目 期 日：平成26年6月16日

場 所：千代田小学校

参加者：千代田小学校5年生14名、佐藤委員、事務局

3回目 期 日：平成26年8月21日

場 所：あさひ小学校

参加者：あさひ小学校5年生30名、齋藤委員長、佐藤委員、事務局

4回目 期 日：平成26年9月22日

場 所：高丘小学校

参加者：高丘小学校65名、齋藤委員長、事務局

フィールドワーク

1回目 期 日：平成26年6月17日

場 所：西部地区

参加者：千代田小学校5年生14名

ガイド：函館観光ボランティア一會の会

2回目 期 日：平成26年7月9日

場 所：西部地区

参加者：鍛神小学校5年生84名

ガイド：函館観光ボランティア一會の会

3回目 期 日：平成26年8月27日

場 所：西部地区

参加者：あさひ小学校5年生30名

ガイド：函館観光ボランティア一會の会

○第5回「函館観光」子ども絵画展の実施

題 材：函館を紹介したい場所や風景、行事、食べ物等

対 象：函館市内の小学校に在学する児童

応 募：27校、166点

表 彰：小学校低学年の部 最優秀賞1点、優秀賞3点、入選5点

小学校高学年の部 最優秀賞1点、優秀賞3点、入選5点

展 示：平成26年10月18日～24日

表彰式：平成26年10月19日

場 所：五稜郭タワーアトリウム

⑥観光資源としての「海藻」の活用促進に向けたフォーラムへの参加

期 日：平成26年7月2日

場 所：函館市国際水産・海洋総合研究センター

講 師：安井 肇 氏（北海道大学大学院水産科学研究院長）他

演 題：「観光資源としての海藻活用について」

参加者：藤森専務理事、事務局

⑦函館山登山道の渋滞対策に関わる意見交換会への出席

期 日：平成26年8月26日

場 所：函館市消防本部

参加者：齋藤委員長、事務局

⑧北海道新幹線ペーパークラフト製作体験会の実施

1回目 期 間：平成26年8月6日～7日

場 所：函館市元町観光案内所

参加者：はこだて国際民俗芸術祭の来場者

2回目 期 日：平成26年10月3日

場 所：函館市旧イギリス領事館

参加者：カルチャーナイトに参加の市内小学生

⑨「函館観光」自主研修受入事業の実施（対応：事務局）

1回目 期 日：平成26年8月28日

訪問者：北星学園大学学生

2回目 期 日：平成26年9月4日

訪問者：青森県平川市立平賀東小学校児童

3回目 期 日：平成26年9月16日

訪問者：和歌山大学観光学部学生

4回目 期 日：平成26年10月16日

訪問者：岩手大学教育学部附属小学校児童

⑩五稜郭築造150周年祭・五稜郭おもてなし隊幕末見廻隊の協力

期 日：9月13日、20日、10月11日の3日間

場 所：特別史跡五稜郭跡

参加者：事務局

⑪外国人旅行者用「Wi-Fi I D/PASS カード」配布の実施

開始日：平成26年10月1日

場 所：函館市観光案内所、函館市元町観光案内所

枚 数：1,450枚

⑫（一社）函館青年会議所「これからの函館は若者が救う！」プレゼン大会への出席

期 日：平成26年10月15日

場 所：公立はこだて未来大学

参加者：事務局

⑬函館山ロープウェイ山頂展望台安全祈願祭及び山麓駅起工式への出席

期 日：平成26年11月29日

場 所：函館山山麓駅隣

参加者：渡邊会長

⑭観光環境の情報収集

ア ホームページ上への意見箱の設置

イ 全会員に向け、当協会 FAX 返信用紙の送付

IV 新幹線対策関係事業報告

1 朝市～ベイエリア間の道路の愛称募集と魅力向上の推進

※参考（前年度実績事業）

（1）現地視察会の実施

期 日：平成25年8月26日

参加者：新幹線対策プロジェクト会議委員、事務局

内 容：愛称募集を実施する区間である「朝市～ベイエリア」間の通りの現地視察会を実施

（2）愛称募集の受付

受 付：平成25年10月15日～12月10日

応募件数：511点（はがき：292点、メール：211点、FAX：8点）

共 催：（一社）函館国際観光コンベンション協会、函館市西部地域振興協議会

後 援：函館市、函館商工会議所、北海道新幹線新函館開業対策推進機構、北海道新聞函館支社、
函館新聞社

協 賛：函館朝市協同組合連合会、函館国際ホテル、はこだてビール

内 容：函館市民を対象に「朝市～ベイエリア」間の通りの愛称を募集

(3) 愛称の選考

① 1次選考

期 間：平成26年2月4日～25日

選考委員：新幹線対策プロジェクト会議委員、函館市西部地域振興協議会事務局

② 2次選考

選考委員：学識者、有識者、沿線町会長など計17名

ア 第1回2次選考会

期 日：平成26年3月18日

イ 第2回2次選考会

期 日：平成26年4月23日

③ 愛称の答申

期 日：平成26年4月30日

対 象：渡邊会長、函館市西部地域振興協議会会長

内 容：主催団体両会長へ選考委員会での結果について答申

④ 愛称の命名

愛 称：「開港通り（かいこうどおり）」

命名者：吉田 史彰 氏（函館市在住）

(4) 命名式の開催

期 日：平成26年7月1日

場 所：東雲広路

参加者：工藤市長、森副会長、愛称選考委員、新幹線対策プロジェクト会議委員ほか

内 容：道路案内標識のお披露目や、元町白百合幼稚園園児によるお祝いの歌、記念植樹などを実施

(5) フラッグの設置（はこだてクリスマスファンタジー連携事業）

期 間：平成26年11月29日～12月25日

場 所：開港通り

設置場所：19ヵ所

内 容：開港通りにクリスマスファンタジーロゴおよび開港通りと記載したフラッグをガス灯に設置

(6) イルミネーションの設置（はこだて冬フェスティバル連携事業）

期 間：平成26年11月29日～平成27年2月28日

場 所：開港通り25ヵ所

内 容：星のモチーフをしたイルミネーションをガス灯に設置

(7) 「開港通りキャンドルロード」の開催（はこだて冬フェスティバル連携事業）

期 間：平成27年2月11日～15日

場 所：開港通り

内 容：市民や観光客によって製作されたワックスキャンドルを道路上に設置

(8) 観光情報誌などへの「開港通り」の愛称記載依頼

期 間：年間継続実施

内 容：観光情報誌などへの情報提供の際、愛称についてPRおよび記事内などへの愛称記載を依頼

依頼した情報誌：浪漫函館・はこだてガイドマップ（平成27年度版）・じゃらん・北海道ウォーカーなど

新規造成：はこだてまちあるきマップ Vol.26「てくてく開港通り～街の発展と食を訪ね歩く」

2 関係機関との連携による事業の推進

(1) 「青森県・函館デスティネーションキャンペーン（DC）」への参画

① 「青森県・函館デスティネーションキャンペーン（DC）」推進委員会への出席

期 日：第1回 平成26年11月10日、第2回 平成27年2月25日

場 所：青森市

参加者：第1回 岩塚リーダー、事務局、第2回 岩塚リーダー

内 容：平成28年7月～9月に開催する青森および道南地域を一つの観光圏として内外に魅力発信誘客促進を図る「青森県・函館デスティネーションキャンペーン」開催に向けた事業の推進について検討する同委員会へ出席

②「青森県・函館デスティネーションキャンペーン（DC）」道南地域連携会議への出席

期 日：第1回 平成27年1月21日、第2回 平成27年2月20日

場 所：渡島総合振興局

参加者：事務局

内 容：青函DC開催に向け、道南11市町の意味統一および情報収集・共有を目的とした同会議へ出席

(2) 北海道新幹線新函館北斗開業誘客推進委員会への出席

期 日：平成26年9月1日

場 所：青森県

参加者：岩塚リーダー

内 容：北海道新幹線開業に向けた観光振興策を検討・実施することを目的に、青森・道南の関係企業・団体の意見交換を実施

(3) 北陸DC全国宣伝販売促進会議への出席

期 日：平成26年10月16日

場 所：富山県 富山国際会議場

参加者：岩塚リーダー、事務局

内 容：平成27年年10月～12月に開催する北陸DCに向けた宣伝会議へ出席

(4) 北海道新幹線H5系車両内覧会への参加

期 日：平成26年11月20日

場 所：函館総合車両基地

参加者：森副会長、岩塚リーダー

内 容：北海道新幹線H5系車両の関係者、メディアへの内覧会へ出席

(5) 北海道新幹線H5系試験走行歓迎セレモニーへの参加

期 日：平成26年12月1日

場 所：新函館北斗駅

参加者：渡邊会長、藤森専務理事

内 容：北海道新幹線H5系車両の試験走行開始を地域住民が一体となり歓迎し、北海道新幹線開業を広く全国に発信するための歓迎セレモニーへ参加

(6) 函館市新幹線開業記念イベント実行委員会への参画

内 容：北海道新幹線開業に当たって開業前後に実施する記念イベントに取り組む同実行委員会への参画

①設立準備会への出席

期 日：平成26年5月8日

参加者：事務局

②設立総会への出席

期 日：平成26年5月19日

参加者：渡邊会長、藤森専務理事、事務局

③新幹線開業キックオフイベントオープニングへの出席

期 日：平成26年10月11日

参加者：藤森専務理事、事務局

④新幹線開業記念イベント審査会への出席

期 日：平成26年11月6日

参加者：事務局

⑤幹事会への出席

期 日：第1回 平成26年11月7日、第2回 平成27年1月29日

参加者：事務局

(7) 青森県・みなみ北海道連絡会議への出席

期 日：平成27年1月15日

場 所：函館市役所

参加者：事務局

内 容：地域間連携を深め、広域情報を共有し、協力しての情報発信することなどを目的とし、青函圏と胆振管内の自治体などにより構成される同会議へ出席

(8) 北海道新幹線新函館開業対策推進機構への参画

①会議開催（定時総会2回・幹事会5回・企画部会6回・二次交通充実化部会2回）

②J R北海道への要望書提出

期 日：平成26年9月30日

場 所：札幌市 J R北海道本社

参加者：森副会長（新幹線機構副会長）

内 容：新函館北斗・現函館駅間の鉄道アクセスの充実等について、要望を実施

③シティセールスプロジェクトチームガイダンス事業への参加

期 日：第1回 平成26年11月26日、第2回 平成26年12月18日、第3回 平成27年1月22日

参加者：第1回・第2回 事務局

第3回 事務局（講師として参加 はこだて冬フェスティバルの情報提供）

内 容：函館のブランドの強化、企業価値の向上、経済効果の獲得を目的とする「シティセールスプロジェクトチーム（CSPT）」を設置し、事業者が函館の地域情報などの情報共有を図り、お客様に適切な情報提供ができるように、各事業主体を講師に迎えたガイダンスを実施

(9) 各専門委員会との連携事業

①北海道新幹線開業対策プロモーションへの参加（企画宣伝委員会連携事業）

ア 盛岡・仙台地区教育旅行誘致プロモーションへの参加

イ 「北海道観光プロモーション」（東京）への参加

ウ 「函館・東北チャリティープロモーション2014」への参加

エ 「青森県・函館夏期観光キャンペーン」に伴う函館駅でのお出迎えへの参加

オ 東京スカイツリーでの観光PRプロモーションへの参加

カ KNT第3回国内大交流コンベンションへの参加

キ J R東日本重点販売地域観光素材説明会への参加

ク 東北・北関東地区教育旅行誘致プロモーションへの参加

ケ 「函館・みなみ北海道グルメパーク in さいたま大宮」への参加

コ 函館湯の川温泉旅館協同組合主催「冬の観光プロモーション」への参加

サ ツーリズムEXPOジャパン2014への出展

シ J R北海道商品説明会への参加

ス 「青函観光プロモーション」の開催

セ 韓国国際観光展（KOTFA2014）出展参加

ソ 台湾観光客誘致プロモーションへの参加

タ 台北国際旅行博（ITF2014）出展参加

チ 「タイ観光客誘致プロモーション」への参加

ツ （公社）北海道観光振興機構主催「北海道観光セミナー&商談会 in バンコク」への参加

テ ANA中国プロモーション

②ホームページ・印刷物などによる新幹線開業宣伝PR（総務広報委員会連携事業）

③函館観光の津波防災を考える勉強会の開催（総務広報委員会連携事業）

④道南周年記念カレンダーの作製（総務広報委員会連携事業）

⑤北海道新幹線開業ウェルカムポップの作成（ホスピタリティ委員会連携事業）

⑥受入研修会の開催（ホスピタリティ委員会連携事業）

ア 平成26年度観光客受入研修会の開催

イ 外国人観光客受入研修会の開催

⑦函館観光キッズコンシェルジュ事業の実施（ホスピタリティ委員会関係事業）

ア 「函館観光」子ども学習会の実施

イ 「函館観光」子ども絵画展の開催

⑧北海道新幹線ペーパークラフトの作成および製作体験会の実施（ホスピタリティ委員会関係事業）

⑨観光環境の情報収集（ホスピタリティ委員会関係事業）

ア ホームページ上への意見箱の設置

イ 全会員に向け、当協会宛FAX返信用の要望用紙の送付

⑩おもてなしガイドブックの作製（ホスピタリティ委員会連携事業）

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
会費	7,000,000	0	6,760,000	6,760,000	△ 240,000	6,760,000	
特別会費	14,250,000	9,560,000	12,844,460	12,117,467	△ 1,405,540	2,557,467	
補助金	34,900,000	34,400,000	34,800,000	34,800,000	△ 100,000	400,000	函館市 34,400,000 北海道観光振興機構 400,000
雑収入	12,000	0	636,879	1,228	624,879	1,228	
過年度収入	0	0	0	0	0	0	
前年度繰越金	1,299,000	298,000	1,299,637	1,299,637	637	1,001,637	
					0	0	
					0	0	
合計	57,461,000	44,258,000	56,340,976	54,978,332	△ 1,120,024	10,720,332	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
事業費	21,958,000	18,458,000	19,995,867	19,109,108	△ 1,962,133	651,108	観光客・コンベンション受入推進事業費他
人件費	29,259,000	25,800,000	29,520,495	29,520,495	261,495	3,720,495	人件費、会議費、事務費
会議費	1,063,000	0	841,521	365,636	△ 221,479	365,636	
事務費	3,382,000	0	3,402,187	3,402,187	20,187	3,402,187	
管理費	1,500,000	0	1,500,000	1,500,000	0	1,500,000	誘致促進事業費
予備費	299,000	0	0	0	△ 299,000	0	会議費、事務費
合計	57,461,000	44,258,000	55,260,070	53,897,426	△ 2,200,930	9,639,426	

※実績報告の場合 収支差引額 1,080,906 円

1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
5. その他必要と認められた書類を添付すること。